

SIFA ニュース



NO. 113

2022 年度 夏号

(公財) 鈴鹿国際交流協会

内 容

[お知らせ]

- ベルフォンテンのペンパルとメール交換からオンライン交流へ

- 心の相談窓口開催

[報告]

- 日本語入門講座を開催
- 外国につながる児童・生徒の相談から見えてくる困り感や支援についての研修会 & 活動報告会
- 日本語テキスト「すずかのせいかつ」
- 市内の外国レストラン
- 外国料理の紹介

鈴鹿市ベルフォンテン市 青少年相互交流事業

ベルフォンテンのペンパルと メール交換からオンライン交流へ

友好都市ベルフォンテン市との青少年の交流は、コロナの影響で、2020年(令和2年)よりオンライン交流に形を変えて実施しています。

本来なら、今年はベルフォンテン市から生徒さんを受け入れる年でしたが、まだリアルな対面は叶いませんでした。

そこで、今年は、両市の中高生でペアを作り、Eメール交換を通して互いを知り友情を育もう！ということになりました。

同じ位の年齢でマッチングされた9組のペアが、6月はじめからEメールでのやりとりをスタートさせています。

それぞれが、部活動のこと、趣味、互いの町の推薦スポット、学校の悩み等自由に話し合っています。

メールを通して、アメリカの学校との違いや、考え方の違いなど、気付くポイントも多くあるかと思えます。柔軟な発想で、楽しいコミュニケーションが続けば良いと願っています。

そして、8月4日には、Zoomでオンライン交流会をします。本来、ベルフォンテンの生徒が来鈴したら、鈴鹿市長を表敬訪問しますので、今回も疑似訪問を行います。末松市長より、市長室を案内してもらい、次に生徒間の交流をする予定にしています。

ペアでどのようなメールのやりとりをしたか、そこから気づいたことや感じたことは何だったか等を発表します。

そして、互いに小さなプレゼントを贈り合い、オンライン交流会の中でそれをOpenします。どのようなものをどのような思いでプレゼントしたか、聞くのが楽しみです！

コロナ禍でも交流の歩みを止めず、両市の絆が今年もまたひとつ深まることを願っています。

ポルトガル語の心の相談窓口開催

お近くに困っている外国人(ブラジル人)が居たら紹介してあげてください。

仕事のストレス、子育てに関すること、人間関係など色々な心の悩みをブラジル人の臨床心理士に相談してみませんか。

日程：8月27日(土) 10:00~16:00 (1人45分) 要予約

先生：ホカマ サラさん (臨床心理士・ブラジル人-ポルトガル語)

定員：7名 (先着順) 場所：牧田コミュニティセンター(平田東町5-10)

申込み：8月19日(金)までにSIFAにメールで名前、電話番号、希望時間を書いて送ってください。

助成：さわやか福祉財団地域助け合い基金



日本語入門講座を開催しています



4月から毎週木曜日に開催してきた日本語の入門講座もいよいよ今月21日に終了します。参加している7名の学習者はほぼ欠席もなく一生懸命学んでいます。

会社を病気で休む際の練習をした時には、他の理由でも伝えたいと熱心に先生に尋ねていました。

次のレベル(初級)を9月8日より予定しています。ひらがな・カタカナが読めて少し会話ができる外国人が対象ですので、お近くの方に教えてあげてください。

外国につながる児童・生徒の相談から見えてくる 困り感や支援についての研修会&活動報告会

さわやか福祉財団地域助け合い基金を活用し、7月2日(土)に鈴鹿市河川防災センターにて研修会を開催しました。

まず初めに、フィリピン籍で、県教委の巡回相談員をされているキャリブ・マリシェルさんより、3つの事例についてお話がありました。

ペアワークでは、人間関係ができあがっていなくてコミュニケーションをとることが難しい子の対応を設定し、支援者がどうやって声掛けをしてその子のことを知っていけば良いかを体験し、子どもがうなずきや視線なども大切な要素だという事に気づきました。次に、その子との関係ができて少しやりとりができる場面で簡単な文と一緒に作っていきました。先の活動を元に、さらに膨らませて文を作る事ができて、沢山の気づきがありました。

その後、公認心理師の米田奈緒子さんより、子どもたちの課題についての考察がありました。

外国につながる児童・生徒が抱える課題を個人の特性・環境要因・時間から紐解いてみていく必要があることを教えていただきました。最近では、両親の言語が違って学校では日本語で、学ぶなどのケースもあり、子どもたち個々で対応を考えていく必要があるとの事でした。そのような環境で言葉を育てるための一案として、言葉のまとまりを伝えていくことから基になる言葉を育てる事を学びました。

外国の子どもたちの学習支援についての研修会は今後も検討していきます。お楽しみに！

【活動報告会】

5月29日(日)シェフフリーすずかにてこれまで3年間取り組んできた夏休み・冬休みの宿題支援活動についての報告会をしました。事業の報告では、SIFA と、中心となってご協力いただきました宮崎さん、平野さんと、子どもたちがつまづいている点やそれをどう改善してきたかをお話ししました。

また、保護者のオガさんと、イケウラさんは、この事業への感謝や今後の期待を話され、ボランティアの宗沙さんと、阿曾さんからは、子どもたちの真剣に学ぶ姿が活動のやりがいになっている等のお話がありました。



日本語テキスト「すずかのせいかつ」



2014年にSIFAで作成した日本語テキスト「すずかのせいかつ」に修正を加え、マルシェを市内で開催されている『夢Fes』様のご協賛により、このたび印刷製本することができました。

「すずかのせいかつ」は、鈴鹿市在住外国人の方にご利用いただくため、地域日本語教室の皆さんと協力して作りました。鈴鹿の方言も扱っています。

すでに、商工会議所を通じて、ご要望のある市内企業さまにもご利用頂いています。今後、より多くの外国人市民のみなさまにご活用いただきたいと思います。

テキストをご希望の個人・団体の方がいらっしゃいましたら、お分けしますのでSIFAまでご連絡下さい。



鈴鹿市内の外国レストラン紹介！！

今回も一カ所で2つの国の味を楽しめるお店を紹介します。LaFoguera（ラ フォゲーラ）ではペルー料理とフィリピン料理を食べられます。日本語のメニューがあり、日本語ができる店員もいます。ペルーとフィリピンの家族の方が経営されています。

営業時間：12:00 ~ 22:00

連絡先：059-389-7075

住所：鈴鹿市算所町 1240

(コンフェット鈴鹿平安閣の向かい)



セビチェ(魚介類のマリネ)、パパ・ア・ラ・ワン
カイナ(茹ジャガイモにピリ辛のチーズソース)



ロモ サルタード(牛肉の炒め物)





ビーフンの焼きそば(フィリピン料理)

SariSari Shop Suzuka は、レストランと同じ並びにあり、外国の食品・日用品が買えます。色々な国の食材が売られていて、異国に出かけた気分になります。

日本語ができる店員がいますの気軽に行ってみませんか。

営業時間：10:00 ~ 22:00

連絡先：080-8355-2867

住所：鈴鹿市算所町 1240 (wagyu)

Facebook & Instagram：

sarisari.storesuzuka



外国料理のご紹介



今回は、韓国料理 ズッキーニのお焼き「ジョン」をご紹介します。SIFA 職員の中でも、とても人気のメニューで何度もリピして作っていますよ！暑い夏には、ビールのおかずにも最高です！是非、トライしてみてください♪

ジョンの作り方

- ① ズッキーニは厚さ 1 センチの輪切りにしキッチンペーパーで水分をとっておく。
 - ② ①に塩・こしょうをまぶし、小麦粉・溶き卵の順につける。
 - ③ フライパンを熱してごま油をしき、②を両面焼く。途中、余った溶き卵に何度も付けて焼くと良い。
- ※塩・こしょうをしっかりとつけておくのがコツです！

*材料

- ・ズッキーニ 1 本
- ・卵 2 個
- ・小麦粉 適量
- ・塩コショウ 少々
- *つけだれ
- ・ポン酢 適量
- ・すりごま 少々
- ・きざみねぎ 少々

公益財団法人鈴鹿国際交流協会 (SIFA)

〒513-0801 鈴鹿市神戸 1-17-5 別館第 3 TEL:059-383-0724 FAX:059-383-0639

✉ sifa@mecha.ne.jp

URL: <http://www.sifa.suzuka.mie.jp>